

# 目次

## 概要

Cisco Intelligent Automation for Cloud 3.1.1 ホットフィックス 1 ( Tidal Enterprise Orchestrator 2.3.5 ホットフィックス 10 ) は、Cisco IAC 3.1.1 環境にのみ適用する必要があります。これは Cisco Intelligent Automation for Cloud のコンテンツでの次の問題を解決します。

- マルチクラウド サポートのための Process Orchestrator の拡張機能がない ( [CSCue82287](#) )
- 複数のライセンス項目が原因でサービス フォームを送信できない ( [CSCue59798](#)、詳細は、「[ライセンス障害のトラブルシューティング](#)」を参照してください )
- VM テンプレートの OS タイプが一部のシナリオで見つからない ( [CSCue95356](#) )
- データストア内で VM を作成するアクティビティによって日本語文字が追加される ( [CSCue78142](#) )
- VM ホスト名に制限された文字があるときにコミッション VM が失敗する ( [CSCue93366](#) )
- UCS Manager が 3 つより多いと検出に失敗する ( [CSCue76494](#) )

## ホットフィックスのインストール

シスコ テクニカルサポートを利用して、Cisco IAC 3.1.1 ホットフィックス 1 をインストールします。このホットフィックスは、これらの特定の問題にのみ対処するためのものであり、これらの特定の問題が環境に発生している場合にのみ適用する必要があります。

1. [Downloads Home] > [Products] > [Cloud and Systems Management] > [Data Center Automation] > [Process Automation] > [Cisco Process Orchestrator] > [Cisco Tidal Enterprise Orchestrator Base Product] > [Tidal Enterprise Orchestrator Hotfix-2.3.5] から Cisco IAC 3.1.1 Hotfix 1 をダウンロードしてインストールします
2. .zip ファイルの内容を、適切な一時的セットアップディレクトリに解凍します。
3. ホットフィックスをインストールする前に、TEOProcess および RequestCenter をバックアップします。
4. セットアップ ディレクトリに移動し、**setup.exe** をダブルクリックします。
5. インストーラに自動化パック インポート ウィザードが表示されます。次の自動化パックを選択します。
  - Intelligent Automation for Compute
  - Intelligent Automation for Cloud
  - Intelligent Automation for Cloud Starter

1. 自動化パックをインポートした後、CP\_Services\_3-1-1\_hotfix1.xml パッケージを展開します。パッケージはデフォルトで My Documents\Cisco\Tidal EnterpriseOrchestrator\Extracted Data\IAC Hotfix に配置されます。

注 同様の展開手順については、『[Cisco Intelligent Automation for Cloud 3.1.1 の設定ガイド](#)』の 10-7 ページを参照してください。

# テクニカル サポート

シスコ テクニカル サポートは、製品について発生した問題を解決するための最初の連絡先です。電話支援は 7:00 p.m. 中央夏時間 ( CDT ) に 7:00 AM の標準営業時間の中に現在のメンテナンス契約を持つ顧客に利用できます、月曜日から金曜日まで。シスコへの連絡について詳しくは、次の情報を参照するか、<http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html> にアクセスしてください。

## シスコ本社

Cisco Systems  
170 West Tasman Dr.  
San Jose, CA 95134  
電話 : 650-475-4600  
ファクス番号 : 650-475-4700

## 関連情報

[ライセンスの失敗のトラブルシューティング](#)